

駒木会報

第12号

発行日：平成24年9月30日
発行：江戸川大学駒木会
所 在：千葉県流山市駒木474
電話番号：04-7152-0661



平成23年3月11日一。この日、東北で起こった未曾有の大震災は東北地方だけでなく、関東地方も鉄道等運行停止による交通マヒやその後の原発停止による電力不足と停電、水・食糧の備蓄不足による買い占め騒動など、大混乱に落ちいりました。

無論、卒業生の皆さん同様、それは当時春休み期間となっていた母校・江戸大も例外ではなく、学校にいた学生や教職員も帰宅困難になるなど影響を受けました。また翌日以降も余震が続いたため、開学以来初めて15日の卒業式と翌日の卒業記念パーティーが中止になりました。

もちろん、卒業式直前のこの決定には残念に思った方も多く、発表後大学側には多くの意見が寄せられたり、また15日

には自主的に登校し、“記念”写真を撮る姿もあったようです。駒木会ではこうした話を聞き、今回、中止となった式の代行イベントを検討するに至りました。

11月3日一。「江戸川大学第18期生の集い ~つながる想い、希望の絆~」と題したイベントを開催しました。事前にハガキにて出欠席の確認は行っていたものの、ご参加があるのか非常に不安でしたが、ご多忙の中、150名余の18期卒業生の方に参集いただきました。この“卒業式”は通常の式とは違い、歴代のOB・OGの方も見守る式となりました。式終了後、引き続き行われた交流パーティーでは部活の先輩／後輩で語りあう姿も見られ、執行部一同、万感の思いを抱きました。

また、その交流パーティーではコラージュ

作成（列席の方をポラロイドカメラで撮影し、それにコメントを書き入れてもらって特設のボードに貼る）という試みを行い、大変好評でした。こうした試みは次年度以降もやっていきたいと考えております。

最後に第18期生の卒業を改めてお祝い申し上げます。



●江戸川大学公式Facebook／Twitterアカウント開設

4月からFacebook、Twitterの江戸川大学公式アカウントを開設しました。大学が発信するニュース・イベント情報などが紹介されていますので、卒業生の皆様もぜひご覧ください。

Facebook : <http://www.facebook.com/EdogawaUniv>

Twitter : <http://twitter.com/edogawauniv>

●江戸川大学 睡眠研究所が発足

4月より江戸川大学に睡眠研究所が発足しました。睡眠研究所は眠りを科学的に解明するとともに、正しい眠りの知識の普及活動を通して社会に貢献する目的で設立されました。

人間心理学科の高澤則美先生、松田英子先生、福田一彦先生ら専任の研究員に加え、国内有数の睡眠研究者を客員教授・研究員として招聘し、活動を展開していく予定です。

女子バスケットボール活動報告

経営社会学科 准教授

女子バスケットボール部 監督 守谷 志保



女子バスケットボール部は、2005年の創部から8年目のシーズンを迎え、昨年11月には、創部以来初の全日本学生バスケットボール選手権大会に出場することができました。この8年を

振り返ってみると、順調な道のりではありませんでしたが、ようやくここまで来ることができました。これも日本一とも言える環境を整えていただいたこと、また、日頃あたたかく見守ってくださる人々の存在があるからだと考えております。

現役の選手たちは、真剣にバスケットボールと向き合い、毎日ヘトヘトになるまで練習を積んでいます。江戸川大学は、日本の大学の中でも、練習が厳しく、練習量の多いチームだと言われています。しかし、レベルアップは簡単ではありません。練習しても大事な試合で成果を残せない場合もあります。成功と失敗を繰り返す中で、勝負の厳しさを知り、また立ち上がることを4年間繰り返します。そこで、1つのことを極めることの難しさと仲間の存在のありがた

さを知るのだと思います。このような活動は、勝つことよりも人間として重要なことかもしれません。

女子バスケットボール部は、現在までで4回の卒業生を輩出しました。1つの目標に向かって、厳しい練習を4年間行った選手たちは、たくましく成長して、社会で活躍してくれています。大会がある度に卒業生が応援にかけつけ、現役の選手を励ましてくれますし、卒業生同士も困ったときは助け合っています。そのような卒業生、現役の選手たちに、私自身が励まされ、力をもらっています。このような関係を築ける江戸川大学に誇りを持ち、今後さらに発展していけるようチャレンジしたいと思います。

今後とも暖かく活動を見守っていただけたらと思います。

駒木会が繋いだ縁

マス・コミュニケーション学科 第13期卒業生

野口 美紗子（旧姓：勝山）



2009年の11月3日、初めてホームカミング・デーに出席させていただきました。卒業してからは大学に行く機会も減多になく、久しぶりに入る校内に懐かしさを噛みしめつつ会場に向か

いました。会の雰囲気はわからず初めこそ緊張しましたが、「卒業生ならどなたでもどうぞ！」との受付のお言葉通り、とってもアットホームな空気に包まれた会場内。在学中にお世話になった先生方や、卒業以来の友人など様々な人たちとパーティを楽しませていただきました。ビールにワインにウィスキーと、美味しいお料理と共にお酒が程良く回ったころ、友人から「こっちで飲もう」と声掛けが。在学中は気軽に話しかけられなかった三学年上の先輩とテーブルを一緒にさせていただいたのですが、卒業してしまえば同じ社会人として少しだけ距離が縮まったような気がして、仕事や当時の思い出話に花が咲きました。それが思いのほか楽しく会話が弾み、パーティ後も先輩とは連絡を取り合うように。そして昨年2月、なんとその方と結婚す

ることとなりました。まさか母校で、それも初めて参加したホームカミング・デーで生涯の伴侶と出会うとは夢にも思っておりませんでした。人生何があるかわからないものですね。その時先輩を紹介してくれた友人、そしてこの素敵な会を催して下さっている駒木会の皆様にはいくらお礼を言っても足りません。昨年は主人と二人で3度目の参加をさせていただきました。18期生の卒業イベントもあり、例年よりもだいぶ賑やかなパーティになったように思われます。私のように思いがけない出会いがあるかもしれないので、卒業生の皆様には、是非積極的に遊びに来てもらいたいと思います。私たちはまた今年、夫婦揃って参加するつもりです。駒木会のご盛會を心よりお祈りしております。

千葉文学賞受賞に寄せて

マス・コミュニケーション学科 第19期卒業生

高見 紗綾



今の私は、調子に乗っている。小学生の頃、陸上部に入ったが朝起きられなくて三ヶ月でリタイア。五年生でピアノに手を出す、時間が無いからとすぐにやめた。そうして作った時間

でバスケット部に所属するも、半年で退部。筋トレや、ペットの世話、掃除、いずれも二週間もたなかった。私は何をやっても長続きしない性格だった。それを打破ったのが、小説だ。

初めて小説を書いたのは中学校に上がる直前。いわゆる二次創作だったが、それを読ませた友人の「面白い」という言葉に触発され、続きを書いた。ようするに調子に乗ったのだ。嬉しくて、もっと「面白い」と言わせてくて、授業や遊びそっちのけで書き続けていたら、気付けば十年が経過していた。大げさに言えば、人生の半分近くを小説に捧げてきたことになるが、つい最近まで、賞に投稿しても一次審査すら通らないのが当たり前だった。焦りは無いものの、何が足りないのか分からず悩んだ。

それが何か分かったのは、大学に入ってから

だ。江戸大での多くの活動を通し、内側に向かって拡張されていた自分の世界が外側に向いたのだ。

そして今回、大学生の自分が社会に感じていることを書いた作品が、千葉文学賞という伝統ある賞を受賞した。大賞を取ったというよりも、自分の作品が世間に受け入れられた、という感覚に近い。ただ楽しくて突き進んできた十年間と、現在の自分の価値観、この両方が受け入れられた喜びに満ちあふれている。

卒業と同時に大学とのつながりは希薄になっていたが、受賞をきっかけに大学の関係者から連絡が届き、たくさんお祝いの言葉をいただくことにもなった。もし選んだのが江戸大でなかったら、この賞を受賞していなかったかもしれない。

おかげで、今は書くのが楽しくて仕方がない。なにせ今の私は、調子に乗っているのだ。

駒木会活動報告（平成23年 8月～平成24年 7月）

駒木会では原則として月1回、理事会・評議員会を開催しています。

●平成23年8月～10月
ホームカミング・デーイベントの決定および最終調整
当日のスケジュールを確認

●平成23年10月中旬
駒木会報を送付

●平成23年11月3日
第3回ホームカミング・デーを実施
詳しくは今号の記事をご覧ください

●平成23年12月10日
ホームカミング・デーの反省点などを検証

●平成24年1月～2月
平成24年度の体制及び活動計画について議論

●平成24年3月16日
卒業記念パーティーに出席

●平成24年4月～7月
第4回ホームカミング・デーの運営・企画などについて議論

このほかにもTwitterやブログの更新で情報発信をしています。

駒木会活動計画・平成25年度予算案

今年度の駒木会は、下記に重点をおいて活動していきます。
いずれの活動にせよ、大学とのコミュニケーションを密に取りつつ、
卒業生・大学・駒木会の三者がともにWIN-WIN-WINの関係を築けるように
していきます。

品 目	金 額
同窓会報および総会案内制作発送費	¥1,000,000-
ホームカミング・デー開催費	¥1,500,000-
学園祭パンフレット広告費	¥50,000-
交通費・通信費・消耗品費	¥200,000-
Web・広報活動強化費	¥1,000,000-
合 計	¥3,750,000-

駒木会執行部役員

平成24年 5月26日付で江戸川大学駒木会執行部役員の人事は以下の通りとなりました。任期はすべて平成25年 3月31日までです。

役 職	氏 名	卒業時期	学 科
会長	阿見 宏一	第 3 期	応用社会学科
副会長	関沼 洋平	第12期	マス・コミュニケーション学科
	小川 誠一	第13期	マス・コミュニケーション学科
事務局長	大中 二郎	第 3 期	応用社会学科
理事	石井	第 1 期	マス・コミュニケーション学科
	野口	第 6 期	応用社会学科
	宮崎	第 7 期	マス・コミュニケーション学科
	大久保	第17期	情報文化学科
	金田	第19期	ライフデザイン学科
	葉山	第19期	ライフデザイン学科
監事	林	第 9 期	マス・コミュニケーション学科
	湊	第11期	マス・コミュニケーション学科

平成23年度江戸川大学駒木会収支報告

平成24年3月31日

	品目（備考）	金 額
前年度繰越金		¥60,662,545-
収入の部	第19期生分校友会費（終身 7、5ヶ年64）	¥601,000-
	校友会費（終身・5ヶ年会費）	¥102,000-
	寄付等雑収入	¥86,407-
	利息	¥9,300-
	合 計	¥798,707-
支出の部	第10回同窓会報および 第11回総会案内発送費	¥938,486-
	第18期生卒業生の集い経費	¥672,280-
	学園祭パンフレット広告費	¥30,000-
	東北関東大震災（東日本大震災）義援金	¥100,000-
	交通費・通信費・消耗品費	¥97,132-
	合 計	¥1,837,898-
平成23年度繰越金		¥59,623,354-

【卒業生の動向調査】
卒業生の所在及び勤務先情報の収集を、今年度も継続して行います。
平成23年度の住所把握率は全体の61%でした。
今後も、「つながり」のための土台をより一層強固なものにします。
【駒木会創立10周年にあたっての計画】
駒木会は、平成24年に創立10周年を迎えました。それにあたり、卒業生の皆さんが在籍していた当時のエピソードを募集、次年度以降に何らかの形で企画に盛り込むことを検討していきます。
【駒木会会長選挙】
平成24年度末（平成25年3月）に、任期満了に伴う駒木会会長選挙を実施します。
【ホームカミング・デーイベント】
現代社会学科と共同で、「つながり」及び「現代社会」をテーマとしたイベントを計画しております。
また、昨年同様「交流パーティー」を開催いたします。
（内容は随時Webサイトにアップしますをご覧ください）
【広報活動】
会報、Webサイト、ブログ、Twitter等のツールをフルに活用し、大学や卒業生の近況を積極的に伝えていきます。
卒業生同士の「つながり」強化のためにできることを引き続き検討します。

生涯アドレスのご利用について

江戸川大学では卒業後にも利用可能なメールアドレスとして、「生涯アドレス」を配付しています。（退職された教職員の方も対象です）
生涯アドレスのご利用について、平成21年 3月以降に卒業された方は、在学時のID・パスワードをそのままご利用いただけます。それ以前に卒業された方はあらかじめ申請が必要です。
メールアドレスは、在学時に利用していたアドレスの一部を変更したものの（「@」の後に「g.」を追加）となります。
申請書や申請方法、各種マニュアルなどについては江戸川大学Webサイトをご覧ください。

KOMAKI Cardのご紹介

本会会員で、永年会費を納入されている方にはKOMAKI Cardを発行いたします。準備が整い次第順次発送してまいりますので到着までもうしばらくお待ち下さい。
KOMAKI Cardをご利用になりますと、次のような特典がございます。
■江戸川大学総合情報図書館のご利用（貸出も可能です）
■江戸川大学サテライトセンターのご利用
また、KOMAKI Cardの発行・ご利用に関するご質問は、駒木会事務局までお問い合わせください。

今年も開催 ホームカミング・デー

■同窓会総会・交流パーティー

場 所：A棟（旧本部棟）8階 会議室
日 時：11月3日（土・祝）16:00～



■講演会・イベント

場 所：B棟（旧図書館棟）1階 メモリアルホール
日 時：11月2日（金）、3日（土・祝）両日開催

昨年4月にライフデザイン学科から名称変更した「現代社会学科」とコラボした講演会・イベントを開催します。

イベントの詳細につきましては、同封のお知らせをご覧ください。最新情報はWebサイト・みんなのBLOGに掲載いたします。

ブログ掲載・感想を募集しています

ゼミ・サークル親睦会などの開催告知やレポートなどを掲載してみませんか？

- ゼミ・サークル親睦会の開催告知・レポート
- 近況報告
- 母校への提言

ご意見・ご感想などもどんどんお寄せください。

- 駒木会へのご意見・ご提案
- 駒木会報・Webサイトのご感想

メールもしくは郵送にて受け付けております。
下記連絡先までお願いいたします。

●編集後記

このごろは気温も心地よく、夏の残暑も過ぎ去ったころですが、皆様は健康を害されておられませんでしょうか。私は夏の間は家に帰ることも少なく、各地を渡り歩いてたため日に20度の温度変化を体験するという極端な生活を送っていたためか、健康には差し障りありませんが最近はこのごろの暑さが恋しくなってきたところです。

この会報の原稿を皆様に依頼した際、在学中の知り合いがいたので気恥ずかしい思いを感じています。しかし、卒業後に駒木会にかかわったことで、こうした思いに浸れるのはいろいろ感慨深いです。

終わりに、執筆作業に快く承諾してくださった皆様方、編集作業に協力していただいた方々に感謝申し上げます。（U.H.）

駒木会会長選挙実施のお知らせ

江戸川大学駒木会の現体制が4年目を迎え、来年の3月末日をもちまして任期満了を迎えます。これは会長はじめ各役員の任期は1期4年という会則に基づいているため、満了日の平成25年3月31日までに、改めて会長及び各役員の選任を行います。

本会は、会員相互の親睦と文化的向上、地域及び母校の発展に寄与することを目的とし、またその活動は会員の皆様の善意で成立しています。今後もより一層、目的に沿った同窓会を発展させていきたいと考えていますので、本会の運営に携わりたい方や、興味のある方は、まずは事務局までご連絡ください。また詳細につきましては、Web等でお知らせいたします。

会費納入のお願い

駒木会は、会員の皆様にご納入いただいた会費によって運営されております。ご協力をお願いいたします。納入にあたって2種類の会費をご用意しておりますので、ご都合の良い金額をお選びください。

永年会費：¥30,000（今後会費納入の必要は一切ございません）
5ヶ年会費：¥5,000

また寄付も受け付けております。

駒木会会費・寄付につきましては、払込取扱票に以下の項目をご記入のうえゆうちょ銀行へご納入ください。

払込取扱票記入事項

- 口座番号：00110-3-67407
- 加入者名：江戸川大学駒木会
- 金額：納入金の総額
- 通信欄：納入金内訳（永年会費・5ヶ年会費・寄付金）

卒業生ご本人の現在のお名前と住所、在学当時の学籍番号（送付封筒に記載しております）

住所変更などの手続きは忘れなく

次のような場合は同封のはがき又は、駒木会Webサイトの所定のフォームをご利用の上、下記連絡先へ変更手続きをお願いいたします。

- ・住所の変更（市町村合併を含む）
- ・会報が届かない
- ・結婚等で氏名が変わった

●駒木会への連絡先

- メールアドレス komaki@edogawa-u.ac.jp
- 郵便 〒270-0198 千葉県流山市駒木474
江戸川大学駒木会事務局
- 電話 04-7152-0661（江戸川大学代表）
駒木会事務局 大中（おおなか）

最新情報はこちらで配信しています。どうぞご覧ください。

- Webサイト <http://www.edogawa-u.ac.jp/komaki/>
- みんなのブログ <http://ameblo.jp/komakikai/>
- Twitter http://twitter.com/komaki_kai/